特定非営利活動法人みらい建設部

令和６年度事業計画書

　事業の計画

■会議ファシリテーション事業、話し合いコンサルティング事業

各種団体からの依頼に基づく市民ファシリテーターの派遣及び会議のデザイン・企画を行う。当会活動に関する研修や事例発表を行う。

　　■情報収集・提供事業

　　　・事業実施ごとにSNSによる発信を行い、情報の提供を行う。

　　　・適時に報道各社（新聞・テレビ）への情報提供を行う。

　　　・他団体との交流を実施し、情報収集に努める。

　　■担い手人材育成事業

・公共の一翼を担うNPO法人として、本会活動を起点とした環境の保全が持続できるよう学習機会の提供等を通じ、新たな人材の育成と発掘に努める。

・会員のスキルアップのための研鑽機会を確保する。

　　■環境保全事業

　　　農地保全活動を行い、市内酒店と連携した純裾野産いも焼酎プロジェクトを継続する。地域のニーズに応え、既存の荒廃竹林の整備を継続しつつ、資機材等の充実が図られた場合はその動きを加速する。事業を継続するため、純国産メンマの製造を継続する。竹炭を生産し、土壌改良材としての利用など農地保全活動と連携した循環型の環境保全事業を通年で実施する。

➤環境保全活動と会議ファシリテーション事業を連携させ、人と人の関係性を意識しながら人材育成を行い、新たな担い手の創出を図る。

➤各種団体からの要請に応え、本会のノウハウを提供するほか、学習会講師などを務め、地域に知の還元を行う。

これら事業の実施により、当会が目的とする社会関係資本の強化をベースとした、個人の意見や多様性が尊重されることに重きを置き、当会活動に関係する人が長く仲間であることをもって、人間関係や環境保全活動が持続可能な社会の実現に寄与する。